小6 中学受験 算数 ふつう こたえ　名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

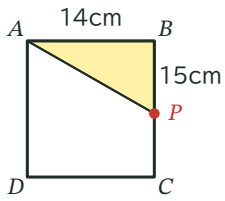
点の移動とグラフ

＿＿＿月＿＿＿日

1 辺の上を動く点 基本

次の問いに答えなさい。

☐ (1) 図の長方形ABCDで、点Pは頂点Bを出発して、辺BC、CDの上をC、Dの順に毎秒1cmの速さで動きます。出発してから8秒後の三角形ABPの面積は何cm²ですか。

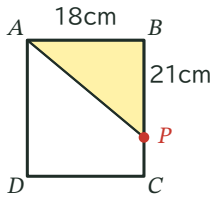


$1 \times 8 = 8$　$14 \times 8 \div 2 = 56$　答え 56cm²

2 動く点と面積・グラフ 標準

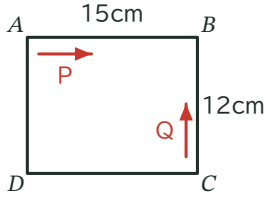
次の問いに答えなさい。

☐ (1) 図の長方形ABCDの辺の上を、点Pは頂点Bを出発して、C、D、Aの順に毎秒3cmの速さで動き、Aで止まります。AB=18cm、BC=21cmです。三角形ABPの面積が135cm²になるのは、出発してから2回あります。2回目は、出発してから何秒後ですか。



$135 \times 2 \div 18 = 15$　$21 + 18 + 21 - 15 = 45$　$45 \div 3 = 15$
答え 15秒後

☐ (2) 図の長方形ABCDの周の上を、点PはAから、A、B、C、Dの順に毎秒2cm、点QはCから、C、B、A、Dの順に毎秒1cmの速さで、同時に出発して回り続けます。AB=15cm、BC=12cmです。PとQがはじめて出会うのは、出発してから何秒後ですか。



$15 + 12 = 27$　$2 + 1 = 3$　$27 \div 3 = 9$　答え 9秒後

できた ＿＿＿ / 3問

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら